

国の地方創生交付金の変遷

年度	交付金名	概要
令和5～6年度	デジタル田園都市国家構想交付金	デジタルを活用した地域課題の解決や地域の魅力向上を推進するための交付金。 デジタル実装や拠点施設・インフラ整備等を支援し、デジタル田園都市国家構想の実現を目指す。
令和7年度	新しい地方経済・生活環境創生交付金（第2世代交付金）	地域の多様な主体が連携・共創し、持続可能で魅力ある地域づくりを推進するための交付金。 分野横断的なソフト・ハード事業を一体的に支援し、新たな地方創生の実現を目指す。
令和8年度～	地域未来交付金	地域の多様な主体が連携・共創し、持続可能で魅力ある地域づくりを推進するための交付金。 地方創生に資する取組に加え、産業クラスター形成や地場産業の成長を支援し、地方の暮らしの安定と「強い経済」の構築を目指す。

※交付金の名称は制度見直しに伴い変更されているが、地域の実情に応じた地方創生を支援する基本的な考え方は継続されている。